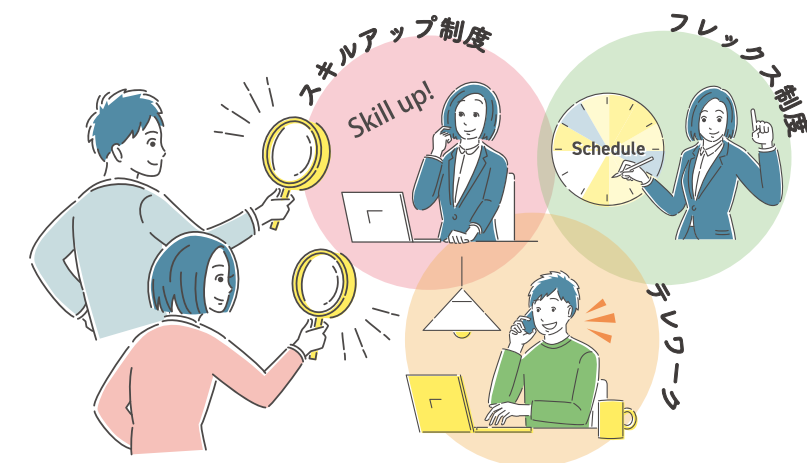
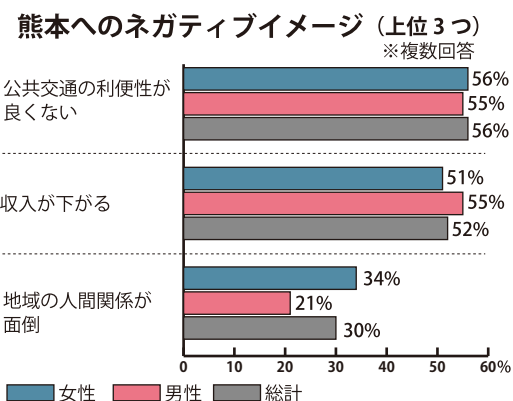


—どんな企業で働きたいですか？—
松山 今、私の祖母の介護を家族でしているのですが、仕事を休まなければならぬときなどに、柔軟に対応できる体制が企業にあればいいなと感じています。
松本 熊本にもフレックス制度など柔軟に働ける環境が充実している企業がある、もつと増えたらいいです。
古瀬 いろんな分野に挑戦できる環境があれば、自分の可能性を広げられると思います。
本田 皆さんの意見を聞いて、働き方や制度に関する意識の高さに驚きました。私も熊本の企業で、もつと挑戦しやすい環境が整うといいなと感じました。
みなさんが30代になった時、どんな働き方をしていると思いますか？
松山 好きな仕事をしている自分を想像します。結婚よりも、まずはやりがいのある仕事を選びたいです。
古瀬 私にとって、30代は大きな節目だと思っています。結婚や親の老後もある時期になりそうです。
本田 好きなことを仕事にして、夢中になれていたらいなと思います。

柔軟な働き方ができるかが企業選びの大きなポイントに



DATA



熊本に愛着はあるけれど…
データで見る
若者の県外流出の理由

2022年、熊本県出身で県外在住及びUIターンで県内在住の20～30代を対象に行った調査(※)によると、「熊本への愛着がある」と感じている人は93%、「熊本に戻ることに興味がある」人は61%と、生まれ育った熊本への思いが強いことが分かりました。その一方で、県外転出者が熊本に対して持つネガティブなイメージとして圧倒的に多かったのが、「公共交通の利便性が良くない」「収入が下がる」の2項目です。また3人に1人が感じている「地域の強い人間関係が面倒」という意識は、男性に比べ女性が強く、祖父母や親世代の固定的な性別役割分担意識を指摘する声もありました。

※熊本県・熊本県立大学共同調査「女性が住みたくなるスタートアップ事業」
(2022年8月～9月実施、761人が回答)

—最後に、働くことを通じて実現したいことを教えてください。—
松本 子育てしながら働く自分はまだまだ想像できませんが、ほどよく趣味を楽しみながら、仕事も大切に行っている未来が理想です。
松山 スポーツを通して、みんなで楽しめる社会をつくり、地域発展に貢献したいです。
古瀬 思いやりの心を忘れず、患者さんとともに歩める公認心理師になりたいです。人間的にももつと成長できる



座談会の取材を終えて

「自分らしく働きたい」「地域や社会に貢献したい」という学生の意識の高さが印象的でした。一方で「柔軟に働ける企業が増えてほしい」など企業への期待も。これらの課題解決が、より多くの若者が活躍できる熊本につながりそうです。

熊本出身の現役大学生に聞く わたしたちの働き方未来図

働き方に対する考え方が多様化している一方で、個々のライフステージなどに合わせた働き方を選択できるかどうかは、地域・企業によって課題が残る現状があります。これから社会に出ていく大学生たちはどんな仕事観、職業観を持っているのでしょうか。若者たちの働き方の未来図を探るため、熊本出身の現役大学生による座談会を開きました。



久留米大学3年生
古瀬愛さん
公認心理師を目指し大学院に進学を希望。将来は医療機関への就職を考えている

熊本県立大学3年生
松山拓実さん
スポーツ関連会社に就職し、スポーツを通じた地域の発展を目指す

熊本学園大学3年生
松本怜奈さん
地域活性化プロジェクトへの参加を機に、イベント企画の企業への就職を希望

東海大学1年生
本田翔大さん
高校で生ごみの消臭剤を開発し、起業。大学では食材や生産について学ぶ



—みなさんが、将来の仕事を決める上で重視することを教えてください。—
松山 就職先を考える際は、給料や福利厚生はもちろん大事ですが、それ以上に会社の理念や社会貢献性を重視しています。
松本 私はインターンシップでいろんな会社の制度や雰囲気を見てきました。将来の仕事を選ぶ上でどれだけ人を喜ばせられるかを重視したいと思っています。
古瀬 私にとっては、働きながら自己実現できることも重要。まずは資格を

給与面だけでなく
社会や人に役立てる
仕事を重視

取得するために大学院で学びを深めながら、公認心理師としてステップアップできる病院などの情報を集めたいですね。
本田 1年生なので、まだ明確な進路は決まっていません。小さい頃からお菓子作りが好きで、食材や生産について学びたいと思い、農学部に入りました。高校生の時に起業した消臭剤の研究も続けています。これらの経験を生かせる商品開発や家庭科教諭などを視野に入れています。
—生まれ育った熊本で働くことに関して、どう思いますか？—
本田 現在開発している消臭剤は熊本の素材を使っている、今後も会社を伸ばすのであれば熊本を拠点にするのが一番合理的だと思っています。
松山 熊本は住みやすいのですが、車の渋滞や公共交通機関の利便性が改善されるともつと良くなると思います。最近では半導体関連の企業が増えていますが、熊本で立ち上がった企業ではないことが多いです。地元の企業同士が協力し合い、地域全体を盛り上げていけたらいいなと思います。
古瀬 熊本に戻って働きたい気持ちもありますが、若いうちは福岡など情報量が多い場所でスキルを磨き、夢を追いかけています。その点、福岡は熊本から近いので、将来親の介護が必要になってくるにしても距離感がちょうどいいです。